

令和5年度スーパーコンピュータ「富岳」を中核とするHPCIシステム 利用研究課題の定期募集(年二回募集の第一回目)の開始について

2022年9月1日より、スーパーコンピュータ「富岳」及びHPCI共用計算資源を使用する利用研究課題の定期募集(年二回募集の第一回目:A期)を開始しました。利用期間は2023年4月からの1年間です。

高度情報科学技術研究機構(理事長 田島保英)は、登録施設利用促進機関及び文部科学省委託事業「HPCIの運営」代表機関として、スーパーコンピュータ「富岳」^{(*)1}及び「富岳」以外のHPCI^{(*)2}システム(HPCI共用計算資源と呼ぶ)を用いた令和5年度利用研究課題の定期募集を2022年9月1日より開始しました。「富岳」では、年二回の定期募集を実施しており、今回はその第一回目(A期)となります。

「富岳」一般課題については、令和4年度募集に引き続き、利用できる資源量の上限を年間2,000万NHに拡大しています。また、HPCI共用計算資源についても、利用者からの大規模利用へのニーズに応えるため、要求資源量の上限を拡大する方針としました。この方針を踏まえ、具体的な上限値はHPCI共用計算資源を提供する各機関により設定されます(詳細な申請上限は募集要領に記載しています。募集要領については、後述のHPCIポータルサイトからご覧ください)。

また、「富岳」一般課題には、令和3年度より重点分野^{(*)3}を設定し、募集しています。令和5年度の募集では重点分野として次の3テーマを設定しました。このうち(イ)は、令和5年度より新たに設定したテーマです。

- (ア) 感染症対策に資する研究開発
- (イ) AIやデータサイエンスを活用して、科学的・社会的課題の解決に資する研究開発
- (ウ) 次世代コンピューティングに資する基盤研究開発

募集の概要、スケジュール、説明会の日程は以下の通りです。募集に関する詳細は、HPCIポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)をご覧ください。

なお、「富岳」では、より幅広く新たな利用者にもご利用いただくために、試行課題においてさらに簡単に利用できるファーストタッチオプションや、優先実行、ノード占有、成果非公開と言った付加サービスのある有償課題(試行利用を含む)も随時募集しています。

ファーストタッチオプション : https://www.hpci-office.jp/materials/press_20220127.pdf

有償課題(試行利用を含む) : https://www.hpci-office.jp/materials/press_20210513.pdf

HPCI共用計算資源においても、感染症対策や産業界向けの利用に配慮した利用研究課題を随時募集しています。

これらの随時募集する利用研究課題^{(*)4}についても、詳細はHPCIポータルサイトをご覧ください。

<課題募集の概要>

利用可能な資源の種類と課題の種類は以下の通りです。

資源の種類		課題の種類	課題実施期間(予定)
「富岳」		一般課題	2023年4月1日～ 2024年3月31日 (1年間)
		若手課題	
		産業課題	
HPCI共用計算資源	一般課題		
	若手課題		
	産業課題		
HPCI資源提供機関の独自ルールで 共通運用される計算機資源 ^{注1)}		—	
HPCI共用ストレージ(CPU一体型)		—	

注1)HPCI全体で共通運用されるが、一括した課題選定の対象とはせず各機関のルールで利用に供する無償/有償の計算機資源。令和5年度募集では産業技術総合研究所 ABCIシステムを有償の計算機資源として提供予定。

<課題募集のスケジュール>

2022年9月1日(木) : 課題募集案内開始
2022年10月5日(水) : 電子申請受付開始
2022年11月2日(水) : 電子申請受付締切 17時[JST]
2023年2月中旬 : 課題選定結果通知

<募集説明会> (事前申し込み要、オンライン開催)

第1回 9月15日(木) 15:00~16:30
第2回 10月12日(水) 15:00~16:30

(*1)スーパーコンピュータ「富岳」

スーパーコンピュータ「京」の後継機として理化学研究所と富士通が共同で開発・整備した計算機。社会的・科学的課題の解決で日本の成長に貢献し、世界をリードする成果を生み出すことを目的とし、電力性能、計算性能、ユーザーの利便性・使い勝手の良さ、画期的な成果創出、ビッグデータや AI の加速機能の総合力において世界最高レベルのスーパーコンピュータです。

15万8976個の中央演算装置(CPU)を搭載し、1秒間に約44京2010兆回の計算が可能です。2020年6月、11月、2021年6月、11月に世界のスパコンランキング「TOP500」「HPCG」「HPL-AI」「Graph500」で4期連続の世界第1位を獲得。2022年5月には世界のスパコンランキング「HPCG」「Graph500」で5期連続の世界第1位を獲得、「TOP500」「HPL-AI」は第2位でした。詳しくは理化学研究所のプレスリリース (https://www.riken.jp/pr/news/2022/20220530_3/)をご参照ください。

(*2) HPCI(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)

文部科学省が整備した日本が誇る強力な研究基盤。理化学研究所に設置されている「富岳」を始め、国立大学・国立研究開発法人に設置されているスーパーコンピュータ(「HPCI 共用計算資源」という)等を高速ネットワークで結び、多様なユーザーニーズに応える革新的な共用計算環境を提供している。詳細は、HPCIポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)をご覧ください。

(*3)重点分野

年度ごとに、政府方針、社会情勢などを踏まえ重点的に推進する研究分野を「重点分野」として設定します。「重点分野」に適合すると判断された課題は優位性を持って審査されます。

(*4)随時募集している課題

年間を通して利用を受け付ける課題を以下に示す。各課題募集の詳細は HPCI ポータルサイト (<https://www.hpci-office.jp/>)をご参照ください。

- 「富岳」を利用する課題
 - 「富岳」機動的課題(一般/若手/産業)
 - 「富岳」試行課題(一般/産業)(ファーストタッチオプションを追加)
 - 「富岳」有償課題・試行有償課題(一般/産業)
- 「富岳」以外の HPCI システムを利用する課題
 - HPCI 産業試行課題
 - HPCI 産業有償課題
 - HPCI 共用ストレージ(共有型)利用研究課題
 - 新型コロナウイルスを含む感染症対応 HPCI 臨時公募課題

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、中山
〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2

TEL:078-599-9511 FAX:078-599-9513

E-mail: koho@hpci-office.jp

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: helpdesk@hpci-office.jp